

2019 年度 事業報告

2019 年度の我が国経済は、国際情勢が混沌とし、景気の不透明感が強まる中ではあったが、第 3 四半期までは緩やかな回復基調で推移した。しかしながら、第 4 四半期以降新型コロナウイルスの影響で急速に景気が停滞し、社会全体が混とんとした状態に陥った。

広告業界に目を転じると、2019 年日本の総広告費が 8 年連続で前年を上回ったものの、インターネット広告の伸長やマス 4 媒体の低落傾向など、メディア間の浮沈が引き続き顕著に表れる中であって、交通広告は微増となった。

このような中、当協会としては、鉄道広告の持つ公益性に一層の配慮をするとともに、鉄道広告の付加価値を高めるべく、会員各社の御理解と御協力を得て、様々な取り組みを行った。

具体的な事業としては、第 13 回「地球温暖化防止キャンペーン」の実施や、「e-販促データシステム」の改善、アカウントビリティ向上のための共通指標の整備、さらには鉄道広告の技術開発の研究などに取り組んだ。

そのほかの事業では、環境対策として、環境保全の取り組み状況の実態把握に努めたほか、人材育成の面では、研修やセミナーなどを実施、「交通広告ビジネス概論別冊版」を発行した。

以下に、2019 年度の活動実績の概略を記述する。

1. 総会

(1) 定期総会 2019 年 6 月 25 日

- ① 2018 年度 事業報告(案)
- ② 2018 年度 決算(案)
監査報告
- ③ 理事の選任(案)

報告事項

- ・2019 年度 事業計画
- ・2019 年度 予算
- ・副支部長・副委員長の委嘱
- ・第 13 回「地球温暖化防止キャンペーン」企画概要
- ・今後のスケジュール

2. 理事会

(1) 第1回理事会 2019年5月28日

- ① 2018年度 事業報告(案)
- ② 2018年度 決算(案)
監査報告
- ③ 2019年度 事業計画(案)
- ④ 2019年度 予算(案)
- ⑤ 理事の選任(案)
- ⑥ 副支部長・副委員長の委嘱(案)

報告事項

- ・第13回「地球温暖化防止キャンペーン」企画概要
- ・「e-販促システム」の稼働状況
- ・アカウントビリティ向上の活動状況
- ・今後のスケジュール

(2) 臨時理事会 2019年6月25日

- ① 会長及び常任理事の選定(案)
- ② 支部長・副委員長の委嘱(案)

(3) 第2回理事会 2019年12月5日

- ① 副支部長・委員長・副委員長の委嘱(案)
- ② 就業規則の改定(案)

報告事項

- ・第13回「地球温暖化防止キャンペーン」実施報告
- ・「e-販促データシステム」稼働状況
- ・アカウントビリティ向上の活動状況
- ・支部の活動状況
- ・今後のスケジュール

(4) 第3回理事会 2020年3月(書面評決)

- ① 2020年度 事業計画(案)

- ② 2019 年度 決算(見込)および 2020 年度 予算(案)
- ③ 新規会員の入会承認(案)

報告事項

- ・技術開発委員会の活動状況
- ・「e-販促新システム」稼働状況
- ・アカウントビリティ向上の活動状況
- ・今後のスケジュール

3. 委員会

(1) 総務・財務委員会

総務・財務委員会(稲川 一委員長)では、協会運営および事業、催事、財務管理等に関する総括的な施策の検討を行った。

【活動実績】

第 1 回 委員会 2019 年 5 月 22 日

第 2 回 委員会 2019 年 11 月 21 日

第 3 回 委員会 2020 年 2 月 27 日

【活動成果】

- ① 2018 年度「年次報告書」の発行 2019 年 6 月
年間の協会活動、広告業界動向、鉄道広告動向などを取りまとめた年次報告書を作成した。
編集委員
代表: 稲川一委員長
編集責任者: 中村晃副委員長
寄稿協力: 蒲生篤実氏(国土交通省 鉄道局長)、菊池晴彦氏(電通)
- ② 会員
2019 年度は賛助会員 1 社(ヒトクセ)入会、退会社が 5 社あったため、2019 年度末時点で会員総数は 318 社。

(2) 倫理委員会

倫理委員会(神田橋 治委員長)では、掲出基準等に関する教育研修を実施した。

【活動成果】

① 倫理綱領・掲出基準等に関する教育研修の実施

首都圏支部(2019年10月21日)で会員社を対象に教育研修を実施した。

(3) 美観風致委員会

美観風致委員会(滝久雄委員長)では、昨年度に続き「地球温暖化防止キャンペーン」を実施した。

【活動実績】

ワーキンググループ会議 2019年4月～11月/6回

【活動成果】

地球温暖化防止全国キャンペーンの実施

全国の鉄道広告ポスター枠を使用し、第13回「地球温暖化防止キャンペーン」を8月1日～31日に展開した。宮田亮平氏、大津英敏氏、手塚雄二氏、日比野克彦氏、という著名アーティストのビジュアル提供、コピーは根岸礼子氏(マキプロ)、アートディレクターは蝦名龍郎氏の制作協力により、美しく話題性のあるキャンペーンポスター延べ約60万枚を、ご賛同いただいた全国の鉄道会社で掲出していただいた。デジタルサイネージメディアは昨年度以上に全国に拡大展開することができた。

(4) 環境委員会

環境委員会(富田栄次委員長)では、美観風致委員会と共同で第13回「地球温暖化防止キャンペーン」を推進した。環境保全の取り組み状況の実態把握に努めた。

【活動実績】

第1回委員会 2020年2月5日

【活動成果】

「JAFRA 環境方針ポスター」「JAFRA 環境方針カード」の使用状況と、会員の環境に対する意識を調査するアンケートに基づき、環境保全の取り組み状況の実態把握に努めた。環境保全に取り組んでいる会員社を取材し、JAFRA ニュース、ホームページに掲載した。

(5) 安全委員会

安全委員会(島田亮委員長)では、鉄道広告媒体設置、広告意匠掲出作業における安全意識向上を目的とした実務研修を実施した。安全管理に関する調査研究を推

進した。

【活動成果】

- ① 鉄道広告の掲出・撤去、媒体設置作業等における安全教育研修の実施
首都圏支部(2019年10月21日)で会員社を対象に教育研修を実施した。
- ② 安全管理に関する調査研究を推進した。

(6) 標準化委員会

標準化委員会(大塚 尚司委員長)は、協会ホームページで公開している「全国鉄道広告料金表」について改訂作業を行なった。

【活動実績】

ワーキンググループ会義 2020年2月3日

【活動成果】

- ① 2019年度版「全国鉄道広告料金表」の作成
- ② 協会HP上に料金表を掲載。
- ③ 2020年度版「全国鉄道広告料金表」の作成準備

(7) 人材育成委員会

人材育成委員会(肥後 謙一委員長)では、「交通広告ビジネス概論 増刷版」を作成し配布した。また実務研修、業界有識者を招いてのセミナーなど、会員各社の人材育成のためのプログラムを提供した。

【活動成果】

- ① 「交通広告ビジネス概論 増刷版」の発行 2019年8月
- ② 交通広告実務研修
以下の支部において会員社を対象に、交通広告実務研修を実施した。

北海道支部

2019年1月21日 ANA クラウンプラザホテル札幌

研修内容: 「道内の媒体状況及び次年度の商品内容」
「駅構内の安全作業について」

参加者 17社41名

首都圏支部

2019年10月21日 ジェイアール東日本企画会議室

研修内容

- ・交通広告の概要と実務 講師：金沢 一幸氏 (株)メトロアドエージェンシー
 - ・交通広告の展開事例 講師：吉田 勝広氏 (株)オリコム
 - ・交通広告の倫理綱領、掲出基準 講師：寺田 剛氏 (株)ジェイアール東日本企画
 - ・交通広告の掲出・撤去時の安全対策 講師：渡辺 利治氏 JR 東日本メディア(株)
- 参加者 34 社 60 名

近畿・中国・北陸支部

9月19日 (株)JR 西日本コミュニケーションズ会議室

研修内容：

「広告メディア概論 OOH」

講師：中野 秀男氏 帝塚山学院大学 非常勤講師、大阪市立大学名誉教授

「交通広告の現状と最新トレンドについて」～事例紹介をまじえ～

講師：土屋 樹一氏 (株)JR 西日本コミュニケーションズ

企画総務部 メディア企画推進センター長

参加者：37 社 90 名

③ セミナーの開催

以下の支部においてセミナーを開催した。

東北支部

12月17日 メトロポリタンホテル仙台

演題：「デジタルサイネージのトレンドとトピックス

～交通分野で高精細LEDディスプレイ導入が拡大～」

講師：山本 孝氏 (株)ジェイアール東日本企画

参加者：11 社 23 名

首都圏支部

7月8日 ホテルメトロポリタン池袋

演題：「ミュゼプラチナムのメディア戦略」

講師:(株)ミュゼプラチナム

マーケティング部マスマーケティングチーム

課長代理 神野 碧氏

相馬 弥生氏

参加者:44社 83名

11月25日 (株)ジェイアール東日本企画 会議室

演題:「『#平成を語ろう』キャンペーン、トレインジャックで実現する新たな顧客体験」

講師:張 浩(チャン・ホ)氏 Twitter Japan(株)

参加者:23社 39名

中部支部

9月3日 JR ゲートタワーカンファレンス

演題:「ファンベース ～支持され、愛され、長く売れ続けるために～」

講師:佐藤 尚之氏

コミュニケーション・ディレクター

参加者:23社 73名、学生 20名 計 93名

近畿・中国・北陸支部

7月9日 ホテルグランヴィア大阪

演題:「統合型リゾート(IR)による関西の活性化」

講師:谷岡 一郎氏 学校法人谷岡学園理事長、大阪商業大学学長

参加者:49社 100名

四国支部

2020年2月19日 JRホテルクレメント高松

演題:「地方都市でも参考になる、交通広告の需要喚起の促し方」

講師:吉田 勝広氏 (株)オリコム OOHメディア局 シニアディレクター

参加者 12社 18名

九州支部

8月22日 JR 博多シティ大会議室

演題:「The Power of OOH - Programmatic 時代に媒体社が知っておくべき
OOH 最新トレンド」

講師:神内 一郎氏 (株)LIVE BOARD 代表取締役社長

参加者:27社62名

(8) 技術開発委員会

技術開発委員会(山本 章義委員長)では、「技術進化に伴う鉄道広告の展開」というテーマの下、最新デジタルサイネージ動向、海外の交通広告事情等の最新情報について情報交換会を通じて会員へ発信する予定で進めていたが、新型コロナウイルスの影響で、延期。また、技術・商品開発研究チームを設置し、より専門的な情報を得るべく、「デジタルサイネージで提供する情報やコンテンツの品質向上に寄与する取組み」や「交通広告とスマートフォンの連携」を中心に委員・関係者相互で研鑽の場を設けた。

【活動実績】

第1回技術商品開発研究会会議	2019年11月15日
第2回	” 2020年1月24日
情報交換会	3月開催予定のところ延期

【活動成果】

- ① 昨今のICT等最新技術の状況や交通広告を取り巻く状況を検証し、駅等利用者への情報提供や広告の効果的な事例について具体的に抽出し議論。
- ② 情報交換会の開催準備

(9) 調査研究委員会

調査研究委員会(栗原 圭一委員長)では、2014年4月1日に、新たに「Station AD Planner」「Train AD Planner」という名称で稼働開始した「e-販促データシステム」の機能を2019年4月1日に一部リニューアル。操作説明会を東京と大阪で開催した。また、操作説明会において改修要望等のアンケート、その後システム管理者にも同様のアンケートを実施し、その内容について、企画編集会議で検討し、次年度のシステム改修に反映することとした。

【活動実績】

e-販促データ委員会 企画編集会議 2019年4月～2020年3月/3回

【活動成果】

- ① 「e-販促データシステム」の一部リニューアル
「e-販促データシステム」の機能を4月1日にリニューアル。
- ② 操作説明会

東京会場：6月11日 ジェイアール東日本企画 会議室

参加者：27社 66名

大阪会場：6月13日 JR西日本コミュニケーションズ 会議室

参加者：24社 46名

③ アンケート結果の活用

説明参加者と管理者を対象に行ったアンケート結果を参考に、e-販促データ委員会企画編集委員を中心に検討を重ね2019年度の改修に反映することとした。

(10) 業務近代化委員会

業務近代化委員会(阿部 晋治委員長)では、懸案となっているアカウントビリティ向上のため、関係する委員会(標準化委員会/調査研究委員会)とともにアカウントビリティ向上委員会の活動に協力した。

【活動成果】

各鉄道会社によって異なるデータ整備の基準を共通指標化するための作業について、アカウントビリティ向上委員会、標準化委員会、調査研究委員会と共に協力し具体的に取り組んだ。

(11) PR 委員会

PR委員会(阿久津 光志委員長)では、会報誌「JAFRA NEWS」の発行、ホームページの充実など、協会内外へ向けてのPR活動を行った。

【活動成果】

① 会報誌(JAFRA NEWS)の発行

巻頭レポートについて、各支部からの情報発信を強化し、情報発信力と会員相互の情報の共有化を図った。

② ホームページアクセス数の向上

地球温暖化防止キャンペーンにあわせて当協会ホームページ内にキャンペーン特設サイトを開設するなどの連動を図った。

(12) アカウントビリティ向上委員会

アカウントビリティ向上委員会(大塚 尚司委員長)では、「交通広告のアカウントビリティ向上」の課題進捗を図るべく定期的にプロジェクト会議を開催。車両メディアは、直近5年間に蓄積した調査結果により、データを精緻化するとともに、「交通広告共通指標推

定モデル」を公表し、2019年4月2日「交通広告共通指標推定システム」をリニューアルした。駅メディアは昨年度に続き、2014年度実験調査から始めた調査結果から素材が蓄積された「駅ポスター」について共通指標化実施。

【活動実績】

交通広告共通指標推進プロジェクト会議 2019年4月～2020年3月/3回

【活動成果】

① 交通広告共通指標策定調査

<車両メディア>

- ・調査目的: 交通広告の共通指標策定に資するため、広告接触率、広告到達率をはじめとする各種基礎データの収集・蓄積を目的とする。
 - ・調査期間: 2019年3月～7月
 - ・調査路線: 京浜急行電鉄、東京地下鉄、京成電鉄、東武鉄道、西武鉄道、京王電鉄、小田急電鉄、東京急行電鉄、東日本旅客鉄道、東京都交通局、相模鉄道
 - ・調査方法: インターネット調査 調査協力会社の株ビデオリサーチに依頼し、特定サイトに訪問の上回答。
 - ・調査内容: 当日の行動、広告接触状況、広告到達状況、他メディア接触状況他。
 - ・調査対象者: 一都三県に居住する 15才～59才で指定日の調査対象鉄道路線利用者
 - ・サンプル数: 9,900 サンプル(1素材あたり300サンプル×3日間)
- 上記調査結果については、2014年度調査(15,000サンプル)、2015年度調査(14,700サンプル)、2016年度調査(9,900サンプル)、2017年度調査(9,900サンプル)、2018年度調査(9,900サンプル)の直近5年間のデータを集計し、交通広告共通指標策定調査総合報告書を作成。

<駅メディア>

- ・調査目的: 交通広告の共通指標策定に資するため、広告接触率、広告到達率をはじめとする各種基礎データの収集・蓄積を目的とする。
- ・調査期間: 2019年9月～11月
- ・調査路線: 京浜急行電鉄、東京地下鉄、京成電鉄、東武鉄道、西武鉄道、京王電鉄、小田急電鉄、東京急行電鉄、東日本旅客鉄道、東京都交通局、相模鉄道
- ・調査方法: インターネット調査 調査協力会社の株ビデオリサーチに依頼し、特定サイ

トに訪問の上回答。

- ・調査内容: 当日の行動、広告接触状況、広告到達状況、他メディア接触状況他。
 - ・調査対象者: 一都三県に居住する 15 才ー59 才で指定日の調査対象鉄道駅の指定スポットを通過した人
 - ・サンプル数: 1,100 サンプル(1 素材あたり 100 サンプル×1 日間)
- ② 車両メディア・駅メディアの「交通広告共通指標推定モデル」の更新
車両メディアは直近 5 年間の調査データで更新。駅メディアは 2014 年度調査データからの蓄積調査データで更新。
 - ③ 交通広告共通指標に関する報道発表 2020 年 3 月 23 日
「公益社団法人日本鉄道広告協会」「一般社団法人日本広告業協会」及び「関東交通広告協議会」3 団体連名で、国交省記者クラブ、都庁記者クラブ、その他業界紙等に報道発表した。

4. 支部

(1) 北海道支部

- ① 支部理事会 6 月 28 日 ホテルモントレエーデルホフ札幌
出席者: 7 社 9 名
- ② 支部総会・懇親会 " "
総会出席者: 18 社 21 名
懇親会参加者: 18 社 53 名
- ③ 交通広告講演会 8 月 28 日 ANA クラウンプラザホテル札幌
演題: 「デジタルサイネージの最新例と交通広告のトレンド」
講師: 山本 孝氏 (株)ジェイアール東日本企画
参加者: 13 社 40 名
- ④ 媒体視察研修会 11 月 20 日～23 日
大阪梅田駅(阪急・阪神)・大阪駅・京都駅
研修内容: 「各駅の交通広告及び商業施設の広告について」
京都駅では JR 西日本コミュニケーションズより情報提供
参加者: 9 社 11 名
- ⑤ 交通広告勉強会 1 月 21 日 ANA クラウンプラザホテル札幌
内容: 道内の媒体状況及び次年度の商品内容
駅構内の安全作業について

参加者:17社41名

- ⑥ 新年懇親会 2020年1月21日 ANAクラウンプラザホテル札幌

参加者:17社55名

- ⑦ 第13回「地球温暖化防止キャンペーン」の実施(各支部共通)

- ⑧ 新規会員の入会懇話(各支部共通)

(2) 東北支部

- ① 支部総会・懇親会 12月17日 メトロポリタンホテル仙台

出席者:13社28名

- ② 支部セミナー “ ”

演題:「デジタルサイネージのトレンドとトピックス」

講師:山本 孝氏 (株)ジェイアール東日本企画

出席者:11社23名

(3) 首都圏支部

- ① 支部幹事会・支部総会・懇親会 7月8日 ホテルメトロポリタン池袋

参加者:47社55名 懇親会97名

- ② 交通広告実務研修 11月21日 (株)ジェイアール東日本企画会議室

研修内容

・交通広告の概要と実務 講師:金沢 一幸氏 (株)メトロアドエージェンシー

・交通広告の展開事例 講師:吉田 勝広氏 (株)オリコム

・交通広告の倫理綱領、掲出基準

講師:寺田 剛氏 (株)ジェイアール東日本企画

・交通広告の掲出・撤去時の安全対策

講師:渡辺 利治氏 JR 東日本メディア(株)

参加者:34社60名

- ③ 支部セミナー

第1回セミナー 7月9日 ホテルメトロポリタン池袋

演題:「ミュゼプラチナムのメディア戦略」

講師:神野 碧氏 (株)ミュゼプラチナム マーケティング部マスマーケティングチーム

相馬 弥生氏 “ ”

参加者:44社83名

第2回セミナー 11月25日 ジェイアール東日本企画 会議室
演題:「『#平成を語ろう』キャンペーン、トレインジャックで実現する新たな顧客体験」
講師:張 浩(チャン・ホ)氏 Twitter Japan(株)
参加者:23社39名

(4) 中部支部

- ① 支部総会 7月29日 (株)ジェイアール東海エージェンシー本社会議室
参加者:27社39名
- ② 支部セミナー 9月3日 JR ゲートタワーカンファレンス
演題:「ファンベース ～支持され、愛され、長く売れ続けるために～」
講師:佐藤 尚之氏 コミュニケーション・ディレクター
参加者:3社73名、学生20名 計93名
- ③ 交通広告インターン・調査研究事業
9月～2020年2月 交通広告インターン・調査研究事業
「交通広告インターンシップ2019」
会員社:4社10名
参加大学:愛知大学 愛知県立芸術大学、金城学院大学、名古屋芸術大学、
名古屋造形大学、南山大学 計39名
協賛広告主:岐阜県、東邦ガス(株)
製作協力:(株)フォトクラフト社
スケジュール:
9月3日 キックオフミーティング
9月21日 講義「交通広告概論」、「クリエイティブ」、「交通広告事例」
協賛広告主オリエンテーション、グループワーク
10月5日 講義「交通広告営業」、グループワーク
11月16日 広告制作プレゼンテーション・懇親会
1月27日～2月2日
JR名古屋駅「名古屋エクスプレスビジョン」にて岐阜県の広告を放映
2月3日～9日
JR名古屋駅「名古屋ワイドウォール」にて東邦ガスの広告を掲出
- ④ 媒体等視察研修 11月21日・22日
研修場所:博多駅・西鉄福岡(天神)駅「交通広告媒体等」の視察

参加者:18社20名

(5) 近畿・中国・北陸支部

- ① 支部総会 7月9日 ホテルグランヴィア大阪
参加者:42社52名
- ② 支部セミナー “ ”
演題:「統合型リゾート(IR)による関西の活性化」
講師:谷岡 一郎氏
学校法人谷岡学園理事長、大阪商業大学学長
参加者:49社100名
- ③ 交通広告実務研修 9月19日 (株)ジェイアール西日本コミュニケーションズ会議室
研修内容:
「広告メディア概論 OOH」
講師:中野 秀男氏 帝塚山学院大学 非常勤講師、大阪市立大学名誉教授
「交通広告の現状と最新トレンドについて」～事例紹介をまじえ～
講師:土屋 樹一氏 (株)JR 西日本コミュニケーションズ
企画総務部 メディア企画推進センター長
参加者:37社90名
- ④ 支部幹事会 7月9日 ホテルグランヴィア大阪

(6) 四国支部

- ① 支部役員会 5月21日 (株)ジェイアール四国企画会議室
- ② 支部総会・懇親会 6月18日 JR ホテルクレメント高松
参加者12社14名
- ③ 支部役員会 8月21日 (株)ジェイアール四国企画会議室
- ④ 視察研修会 12月2日～4日
研修場所:台湾
松山駅(ショウザンエキ)・台北駅「交通広告媒体」の視察及び
JR 東日本グループが現地展開している「atre」「JAPAN RAIL
CAFE」の視察
参加者:8社10名参加
- ⑤ 講演会 2020年2月19日 JR ホテルクレメント高松

演題：「地方都市でも参考になる、交通広告の需要喚起の促し方」

講師：吉田 勝広氏 (株)オリコム OOHメディア局シニアディレクター

参加者 12社 18名

⑥ 支部会員交流会 2020年2月19日 JRホテルクレメント高松

参加者 12社 19名

(7) 九州支部

① 支部総会 8月22日 JR博多シティ大会議室

参加者:25社 38名

懇親会

参加者:28社 57名

② 支部セミナー 8月22日 JR博多シティ会議室

演題：「The Power of OOH - Programmatic 時代に媒体社が知っておくべき
OOH 最新トレンド」

講師：神内 一郎氏 (株)LIVE BOARD 代表取締役社長

参加者:27社 62名

③ 支部運営会議 7月、8月/2回